

## 宇部工業高等専門学校校外発表論文等（抄録）

### 【学術論文】

畑村学：〈炭売りの翁〉に関する二つの記録—白居易「新楽府・売炭翁」と実録の関係について—、『中国古典テキストとの対話—富永一登先生退休記念論集 一』（研文出版、2015年10月8日発行）、p.156-179

白居易「新楽府五十章」の一篇である「売炭翁」と、同じ時期に国家の史書編纂所・史館で編纂された『順宗実録』巻二に掲載される宮市の弊害の実情を記した記事を比較し、両者の影響関係の有無や、共通点・相違点を整理し、その上で白居易の「売炭翁」制作意図を考察した。その結果、「売炭翁」は白居易が『順宗実録』を強く意識して作ったものであること、詩でも歴史を表現し得る、史官の編纂する史書よりもむしろ詩の方が効果を上げ得ると白居易が考えていたこと、そこには当時の官制史書「実録」に対する白居易の批判意識、対抗意識が現れていると考えられることを論じた。

平中和恵・元木章博\*：高等専門学校における Web アクセシビリティの調査研究、電子情報通信学会第 80 回福祉情報工学研究会、2015 年 8 月 25-26 日（信州大学）  
（\*鶴見大学文学部ドキュメンテーション学科、東北大学大学院 教育情報教育部）

国立高等専門学校機構と全高等専門学校を併せた 58 組織を対象とした Web アクセシビリティの評価、及び高橋ら(2007)の結果と比較を行った。調査対象 58 組織中 52 の組織 (89.66%) において 1 件以上の問題を抱えていることが分かった。各組織における問題の数はバラツキがあるが、問題件数が 1 件以上 50 件以下の組織数は 46 (79.31%) であった。達成基準別問題件数に注目したところ、1.1.1 と 1.4.4 に関連する問題件数が

全体の 83.97% を占めていた。この 2 点の基準に配慮することで多くの問題が解決することが期待される。また、2007 年の結果と比べ、2015 年において問題件数が多い区分の組織数が減っていることが分かった。

### 【報告】

畑村学：台湾国立聯合大学と宇部高専の交流、『日本高専学会誌』第 20 巻第 4 号（通算 80 号）（日本高専学会、2015 年 10 月 31 日発行）、P.55-60

宇部高専と台湾国立聯合大学の交流に至る経緯、実際の交流、今後交流を続けていく上での課題についてまとめた。平成 25 年 9 月 31 日から翌平成 26 年 1 月 11 日の約三ヶ月半、畑村は新設された在外研修区分 B を利用し、高専機構が包括的交流協定を結ぶ台湾国立聯合大学で研修を行った。本報告では、聯合大学での国際交流活動の様子（交流協定の調印、国際交流室のサポート等）、帰国後の交流（派遣と受け入れ、中国語の教育実習、トビタテ留学 JAPAN 採択の学生の派遣等）、今後予定している交流活動や、交流を進めていく上での課題について報告した。

### 【講演】

畑村学：台湾フレンドシップ滞在記—はじめて知った不思議で、懐かしい台湾—、図書館と友だちの会・秋穂、図書とも第 8 回ミニトーク、2015 年 3 月 15 日、秋穂地域交流センター

在外研修で訪れた台湾での生活について、一般市民向けの講演を行った。講演では台湾に残る日本文化、台湾の食文化を中心に話をし、合わせて宇部高専の国際交流の取り組みについて紹介した。約 30 名の参加者があった。